

子どもたちが健やかに育つ町田を求めて

さらに
がんばります！



私は障がい児教育のなかで、重度の障がいがあっても一人ひとりが輝き、成長する姿を間近に見てきました。すべての子どもたちの命や育ちが大切にされる町田にしたいと市民病院の小児医療の充実や、子どもの医療助成制度の拡充、保育園の増設や保育士確保などに取り組んできました。

次は 学校給食費無償に

憲法第26条は「義務教育は、これを無償とする」と定めています。学校給食は、義務教育の一環。経済的な心配をしないで食べられるように！



近くの学校も廃校

2つの山越え、重いランドセル
避難所も減らされる

学校統廃合は許しません！

市民の理解と合意なく、市立小中学校62校を41校に、3分の1も減らす計画。地域社会が学校を守り、育ててきた個性も失われます。**中止・見直しを求めます。**

かかっても30分程度で通える通学路が、倍近く長くなり、もっと近い学校を選ぶと思って、隣接の学校も廃校。

つくし野小と南つくし野小を統合してセントラルパークに学校を建てる計画は、住民の強い反対で断念させることができました。この力で統廃合計画の全体を見直し・中止させましょう。

Hosono's
Voice

統廃合より、少人数学級を実施して、子どもたちにゆとりある教育こそ必要です。

廃校	南三小	南つくし野小	南成瀬小	成瀬台小
統合先	南四小	つくし野小	南二小	成瀬中央小

市の南地域における統廃合計画

くらし、まちづくりの願い

いつも 細野りゅう子 さんとともに



高齢者が多い大ヶ谷戸は道も狭くて、小型のコミュニティバスのような公共交通が必要です。細野さん、町田市に声を届けて！ 鶴間6丁目 新野さん



成瀬駅に自転車駐輪場を増やしてくれてありがとう。もっと、つくってください。高ヶ坂6丁目 佐藤さん



高齢になっても元気に過ごしたいと続けているグランドゴルフ。鶴間公園が整備されるとき、議会でも取り上げて平日無料になり、本当に助かっています。鶴間1丁目 Sさん



市議会できりあげてくれ、大和市と町田市の図書館の相互利用が可能になりました。助かっています。鶴間6丁目 石井さん



鶴間公園に住み替え住宅を建てる計画をやめさせ、里山の緑保全の声をとどけてくれました。鶴間1丁目 北島さん



コロナの影響でめっきり客足が減った時に、町田市が家賃の補助をすると細野さんが知らせてくれた。本当に助かった。金森東1丁目 Tさん



南町田グランベリーパークの整備でなくなった横断歩道を市議会ですべて復活してくれました。鶴間8丁目 松野さん



事情があって、それまで住んでいた住宅から出なければならなくなり、困って、細野さんに相談しました。すぐに住まいを一緒に探してもらい、希望の住宅が見つかり、ほっとしました。今は生活の見通しもつき、安心して暮らせています。原町田1丁目 古見さん



細野りゅう子のプロフィール

1955年岩手県生まれ●岩手大学教育学部卒●緑ヶ丘小学校教諭、都立町田養護学校教諭、町田第二小学校教諭●1998年に市議会議員初当選、6期 24年●現在党市議団幹事長。健康福祉常任委員会委員、災害対策委員会委員、社会福祉協議会評議員●家族は母、夫、1娘●鶴間在住【活動地域】小川、つくし野、南つくし野、鶴間、南成瀬、成瀬6～8丁目、成瀬が丘、原町田1丁目一部

憲法まもり いかす政治を



新しい町田

2022年1月号外
発行/新しい町田社

〒194-0022 町田市森野3-7-46
TEL 042 (723) 6312 / FAX 042 (725) 1988
E-mail machida.jcp@seagreen.ocn.ne.jp
日本共産党町田地区委員会の見解を紹介します。

障がい児教育20年・市議24年 困っている人をほっとけない！



障がいがあっても、高齢になっても、子どもたちも、誰もが安心して生活できる町田にするために、市議になって24年。市民のみなさんと力を合わせて取り組んできたことに、確かな手ごたえを感じています。コロナ禍のもと、困っている人を一人もほっとけない思いが強まるばかりです。いのちを守る政治を実現するために、私は走り続けます。

こんにちは

細野りゅう子 です。



市議会議員(6期)

日本共産党

初質問から
24年間

中学校給食求め続けて実現 細野りゅう子

初質問（1998年3月定例議会）は中学校給食。以来、私は、市民のみなさんの運動と一っしょに頑張ってきました。

2018年12月議会では、2万3179人の署名のもと「小学校給食と同じような中学校給食を求める請願」が出されましたが、自民、公明、市民ク、保守、諸派（その後、維新）の反対多数で不採択に。

くり返しとりあげる中で、少しずつ前進を勝ちとり、2020年12月ついに、市長が中学校全員給食を言明。南地区では2025年度2学期から実施されます。



「トイレの細野」が今度はエアコン



学校体育館を視察する共産党市議団。
右から4人目が細野市議。

初当選以来「トイレの細野さん」と呼ばれるほどこだわって、2017年度までに全小中学校のトイレをキレイで快適な洋式トイレへ改修。体育館へのエアコン設置も、補助を東京都に求める意見書を共産党が提出、全会一致で可決。池川都議とも連携し、都補助を受け2019年度から3か年ですべての小中学校体育館に設置されました。



子どもと障がい者が輝く社会は、すべての市民にとって希望の持てる社会。福祉施策を後退させる市政から、市民の願いに寄り添う市政に変えるため、頑張ります。

あきらめない
市民と一っしょ

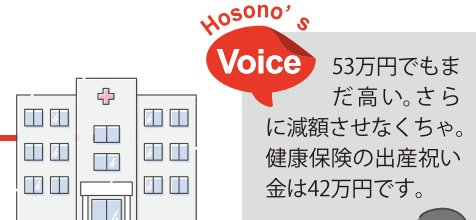
細野りゅう子の4年間 2018 2021

中学3年までの医療費助成 所得制限を撤廃

共産党市議団の質問や条例提案で一步一步広げてきました。

市民病院の出産費用を 62万円から53万円に

市民の声をうかがい、市議会でもとりあげ、今年度から軽減されました。



学童クラブ小6まで拡大、減免制度も実施

この4年間で、学童保育クラブの入室を小学校6年生まで拡大することができました。

育成料の減額を求める請願を踏まえ、2018年度から家庭の収入による減免制度が実施。



Hosono's
Voice

南地域では大型集合住宅計画があり、ひきつづき増設計画を求めています。

保育園増設 南地域に5園整備

2018年の3月議会で、整備計画をつくらせることができました。

また、病児保育施設が、今年4月からスタートし、一日当たり4名の子どもの見てもらえることになりました。



コロナ対策 オミクロン株 感染急拡大

市の対策をいっそう強めさせます

日本共産党町田市議団は、この2年間に32回の要望書を市長に提出して、高齢者・障がい者施設でのワクチン接種実施や、PCR検査の拡充、ワクチン接種の丁寧な情報提供、市民病院のコロナ病床増、保健所職員の増員、中小事業所支援家賃補助やデリバリーテイクアウト促進補助など実施させてきました。

これからも、市民の命とくらしを守るために、全力でとりくんでまいります。

ひきつづき 全力でがんばります

18才までの医療費無料化、子どもの国民健康保険税をゼロに

生まれたばかりの赤ちゃんにまで求められる国民健康保険税（均等割）。4月から学校に上がる前まで（未就学児）は半額になります。市が上乗せをして、18才まで無料にします。



高すぎる 補聴器購入費に補助を

65歳以上の2人に1人が難聴です。改善のためには補聴器が欠かせません。認知症との関連も指摘され、補聴器購入への支援を求める声が増えています。

「高齢者の補聴器購入費用の助成を求める請願」
請願に対する各会派の態度

共産党	自民党	市民ク	公明党	保守の会	諸 派
○	×	○	×	×	○

▶南地域の路線バス増設・増便

▶75才までの医療費無料に

▶年金で入所・暮らせる 特養ホームを



私も、細野りゅう子さんと力を合わせてがんばります。

都議会議員 池川友一

父母の介護を通じ、「ケア」の大切さを実感



訪問のリハビリに取り組む母

介護していた父が6年前他界。母は週3回の訪問看護を利用しています。

一昨年5月に発熱したときも、かかりつけ医にすぐ診ていただき、医師も、看護師も、事務員も防護服にフェイスシールド、マスク着用で対応してくれ、すぐにPCR検査センターで検査できました。幸い結果は陰性。ケアの大切さを、身をもって実感しています。

細野りゅう子